

医師会のしごと

医師会は国民の健康を守るため、様々な活動をしています。
イラストに簡単にまとめてみました。

医師会

戦後の日本は、世界に誇るべき「国民皆保険制度」を確立し、世界でもまれに見る健康な長寿社会を実現しました。医師会は様々な医療活動を通じ、国民の生命・健康を守るために日々努力しています。

日本医師会

都道府県医師会

市区医師会

労働衛生

産業の発展と職員の豊かな生活に繋がるよう、産業医を通じて働く人たちの健康を守る仕事をしています。

スポーツ医学

健康スポーツ医活動や様々なスポーツ大会の医療救護活動を通じ、国民全てがスポーツを通じて健康な生活を手に入れられるようにしています。

高齢者医療

介護保険事業、嘱託医派遣

高齢者の健康と豊かな老後を実現するため、介護保険事業に積極的に取り組み、老人福祉施設への配置医師や協力医の紹介も行っています。

救急医療

住民が休日や夜でも安心して生活できるように、医師会は救急医療体制の構築に全力で取り組んでいます。

健診（検診）

病気を早期に発見し、早期に適切な治療ができるようにします。また、病気につながる生活習慣などを改善し、病気になる前に予防することで、国民の健康状態の向上をはかります。

予防接種

子供達を含めた全ての国民が、費用の心配をしなくて必要な予防接種が受けられるように、国に働きかけています。実際の予防接種においても、医師会が自治体と接種医師との間に立ち、契約や説明、接種事故があったときの対応など、予防接種に関する様々な仕事に関わっています。

在宅医療

たとえがんの末期や難病になったとしても、住み慣れた地域で家族や友人と一緒に生活しながら継続した医療が受けられるように、在宅医療に積極的に取り組んでいます。

広報活動

テレビ・ラジオや新聞・雑誌などのメディアを通じて、様々な医療情報を正しく公正に伝えるよう、積極的な広報活動を行っています。

学術活動

地域住民の方への健康教育活動のため、市民医療フォーラムや医療講演会を開催しています。また、地域の医師が最新の医療技術を維持できるよう、医療者向けの講演会なども行っています。

警察医

国民の安全を守る警察職員の健康管理に携わったり、留置されている人の診療をしたりします。異状死体の検案や医学的専門知識を必要とする捜査に協力するなど、警察業務を支える仕事をしています。

学校医・園医

定期的な健康診断や、学校行事にあわせた健康チェックを行うなど、職員や児童・生徒の健康管理を受け持ちます。医師会は全ての学校に「学校医」として地域の医師を派遣しています。

医療行政

国・都道府県・市区町村それぞれのレベルで、行政協力しながら医療行政を行い、国民の健康向上につなげています。医師会は、狭義の医療だけでなく、国民の健康につながるあらゆる行政活動に積極的に参加しています。

災害時医療

災害から地域住民を守るための防災計画立案に携わるだけでなく、災害発生時は自ら医療救護班を派遣し、被災者を救う救助活動も行います。

医療連携

地域の医師同士や、大学病院やがんセンターなどの専門病院と地域の医師を結びつけ、医療連携を通じて住み慣れた地域で高度な専門医療が継続できるようにしています。

※日本医師会・都道府県医師会・市区医師会の主な仕事をご紹介します。千葉県医師会で行っていない事業もございます。